おかいさん

して読んでいるうちに、食

生活のどうこうというよ

出される「その人たちの暮

ラと薬物を売りつけるDMがくるんだ ものエロとディスカウントとバイアグ まあアメリカから一夜にして120通

日本ばかりじゃない、

アメリカ

(茶がゆ)

ような地域差にも目をみは

ったものですが、何回か通

のもみんななくなってしまい、本当に

という感じになってしまった。

徳とか志とか、品位とか、そういうも

を炊く

瞠目し、それと「青森の食

食や外食が出てくることに 京の食事」にコロッケや洋

事」「秋田の食事」なんか

も肝心かなめの「人間性」は恐ろしく

たりしたものはあるんでしょうね。 ろいろとあらたに進歩したり開発され

で

確かにね、技術的にも環境的にも

失ってしまったもの 快適と欲望の代償に

低下している。教養も、

人間としての

域資源や異質な情報というでは、大学のでは、

東京都港区赤坂 7-6-1(価格税込)

3(3585)1141/FAX 03(3589)1387 http://shop.ruralnet.or.jp/

農業と

**琛境汚染** 

は、Takan。 製造に着かれる人の心に辿り。 大きく広がる園芸の意義 大きく広がる園芸の意義 大きく広がる園芸の意義 大きく広がる園芸の意義 大きく広がる園芸の意義

農文協

政 漢策豊

農工商連携で地域に

の同時代の話とは思えない

なって全部ひきとり、かわりに「世界

のですが、それからやっぱり読みたく

なのでいったん事務所の本棚に預けた

だろうなと思う

食・医

2005年(平成17年) 6 月20日

社団法人 出版梓会 出版ダイジェスト

(奈良県当麻町)

き、「大阪の食事」や「東

このシリーズを読んだと 分の手で作る人々。最初に 自分の食べるものは全部自

うと思ってますが……で、その「\*

楽もない働きづめの毎日のなかで、「ち

ま、資料としてはなんかあったら読も はまったく読んでないんですよねえ。 の神話」大全集を預けました。そっち

まはちょうど「千葉の食事」編です。

\*の食事」ってやつを読んでいると(い

は楽しい)質実剛健といおうか、来る 船橋とか出てきて、葛飾生まれの私に

日も来る日も、

漁師やお百姓をして働

お盆にもちや白いごはんを食べるのが

におそろしく退化したんだ、というこ まったく「進化した」んじゃない、逆 られるばかりの「現代」というのは、

とを思い知らされる気がするのです。

最大の楽しみである人々。

たすら働き、たまの暮れ正月や祭りや

人々の暮らしが。子供を生み育て、ひ って家族に喜んでもらおう」とする ょっとでも変わったおいしいものを作

> ばしくなり、欲望が激しくあおりたて 思います。そして、電化され、けばけ こういう国だったよなあ」とつくづく

れど、

作家

中

気がしますし、

【本号の内容】2・3面〈江戸の全集〉 その庶民生活をたずね、未来の糧とす その庶民生活をたすね、未来の種とする/4・5面〈農の全集〉農が国の総体を支えるという矜持/6・7面〈中国の全集〉日中交流の軌跡をたどり未来を拓く/8・9面〈食の全集〉地域に根ざした食環境が暮らしをつくる/10面〈医の全集〉身体と精神の関わりの総体を扱うと会刊が の総体を扱う生命科学

読というより、

もうすっかり読んだものですから、再 日本の食生活全集」を読んでいて、 相変わらず私はつらつらと農文協の 本当の日本」の暮らし

いている素朴で真面目で働き者の

朝ご飯のお供なので一生こうやってる といった感じなんですが、これは私の 「目をさらしている」 (笑)。あまりに大部 と立ち上がってくるんですね。食べ物 食作りにせいをだし、忙しくて何の娯(は、こういう人たちの暮らしている、 のやりくりに苦労し、頭を使い、保存 和初期の日本人の暮らし」がまざまざ あのころの

素朴で真面目で働き者の

秋の朝食(里芋入りの麦飯、 豆、漬物。栃木県上河内村) みそ汁と煮

というのが、何度も何度もくりか

だってそうなんでしょう。

全世界的に

すべてが「そちらの方向に向かってい

れど、逆に、貧しい国や後開発国のな そういう傾向はあるんだろうと思うけ

じることで、あと50年したら日本がど る」なあというのは日に日に切実に感

にあったような「素朴さ」「朴訥さ」「人 ど、たぶんまだ、「昭和初期の日本」 かには、多々問題はあるでしょうけれ

昭 ったなあ」と一番思った本のひとつで、 日本」だなあ、という感じがするんで というのは、確かに存在した「本当の にかけて出されたものなので12、3年 で聞き書きの対象になっているおばあ えし読んでいる最大の理由です。ここ いまは昭和30年代のテーマパークとか 変な高齢でしょう。 前の本ですし)生きていたとしても大 リーズは1980年代中ごろから93年 っている人が大半でしょうし ちゃんたちは昭和初期に娘さんだった で、でもその記憶のなかにある「日本」 いったことになってるに違いないわけ 人たちですから、いまではもう亡くな ね。この全集は本当に「買ってよか 90歳、100歳と (このシ

読んでいると、「ああ、日本というの が流行ってますけれども、この全集を

間らしさ」のほうは残っているのでは 日本の、 ている若い者たちに教養だの、徳だの、 たり掲示板で匿名の罵言を書いたり ないかなあ、 人間性だの、 ネットでひとの作品をパクっ というだけムダみたい と思ったりする。いまの

うなあ、と。

日本の食生活全集」

の中には、

テ

は似ても似つかない名のみの日本だろ れど、それはもう、私の愛した祖国と になんとか続いてはいるんでしょうけ いんだから、50年たったってそれなり ものはそう簡単につぶれるものじゃな あ、という気はします。まあ国という のが幸せというものかもしれないな うなっているかなんて、見ないですむ

ころの日本」が詰まっています。 止太郎さんのエッセイにもたくさん登 -マパークよりもずっと多くの

うだったら本当に日本は滅びてますけ そうじゃない」のは当たり前でもしそ 「もちろん全部が全部 無制限に欲望を満たす欲望の代償に私 便で、 を削除し、更新日記を更新し、「日本 たちが失ってしまったものははかり知 とはわかっていますけれどね。快適と 実際にそこへタイムトリップしたら不 と思わずにいられないのです。むろん の日本のほうが幸せそうだったなあ」 なしでは生活できないですけれど、そ れませんねえ。携帯も使い、パソコンのグループのうちのひとりなのかもし する私は、たぶん、「古い種族の最後」 の食生活全集」を開いて朝ご飯の友に なあ………と思いつつ、スパムメール んな、どこへいってしまったのだろう 場する「あのころの日本人」たち。み れでも私は「やっぱり、何にもない昔 快適でなくて大変なこ

この本を

お回

母さんは

वु

でもなんか、じわじわと日本の れず大きいような気がします。

東京国際ブックフェア200 今年も開催! 出版界挙げての本の祭典 「農文協出版史」「自然と人間を結ぶルーラルネットワーク」など企画 展示。もちろん、農文協の出版物も 展示。もちろん、農文協の出版物も 展示。もちろん、農文協の出版物も 展示。もちろん、農文協の出版物も 展示。もちろん、農文協の出版物も 展示。もちろん、農文協の出版物も 展示。もちろん、農文協の出版物も がイベント「地域に根ざした食農 が、お問い合わせ、お申込みは、農 を加費1000円、記念講演・内山 を加費1000円、記念講演・内山 を加費1000円、記念講演・内山 を加費1000円、記念講演・内山 を加費1000円、記念講演・内山 「18時、会場・東京ビッグサイト/農18時、会場・東京ビッグサイト/農17月9日 (土)・10日 (日) 10時~

「あの 池波

<http://www.tokyo-shoseki.co.jp> 家族で

楽しむ科学のシリーズ

ってみよう食べものってみよう化学

式全問題集 平成17年度版 ・花文化の知識認定試験 下と過去問題(平成16年)解答・解説が一冊になった最新版!認定試験。 (財) 公園緑地管理財団著 1995円

東京都北区堀船2-17-1〒114-8524 TEL03-5390-7531 FAX03 5390 7538(価格税込)

### 辞書は三

第二番 新明 **| 語辞典** 解 大反響!

倉持保男・山田忠雄(主幹)・柴田 武・酒井憲二・ 14 倉持保男・山田明雄[編]シャープな 22 高れている国語辞典の全面改訂版。 売れている国語辞典の全面改訂版。 を新設。副詞項目を全面的に見直し、 22 を新設。副詞項目を全面的に見直し、 24 下を明示。便利な「かぞえ方」欄、豊 25 「基本構文の型」を拡充。 通用アクセ 27 「基本構文の型」を拡充。 通用アクセ 27 「基本構文の型」を拡充。 通用アクセ 27 「基本構文の型」を拡充。 通用アクセ 27 「基本構文の型」を拡充・ 通、 27 「基本構文の型」を拡充・ 41 「基本構文の型」を拡充・ 41 「基本構文の型」を拡充・ 41 「基本構文の型」を拡充・ 41 「基本構文の型」を拡充・ 41 「基本構文の型」を拡充・ 41 「第一、 42 「42

東京都千代田区三崎町 2-22-14 http://www.sanseido.co.jp/(税込)

集と風景画や人物画も。 花鳥・画を描く 描法特集 1575円

円 龍 の そ ば 行 脚 三遊亭円能著 落語家が選んだ東 京23区のそば屋308店。1890円 〈価格は税込み・送料各300円〉

んですより 3刷出来

行も「し

と呼びかける、目からウロコが落ちる本。定価1365円)けの後遺症」だと説く。お母さんは手を抜いたほうがいい]少子時代のしつけは「支配」であり、いじめも不登校も非

づけをしないで 長谷川博一

読んでから叱る気になれなくなった」と大反響 草思社 渋谷区千駄ヶ谷2-33-8 \$03 (3470) 6565 http://www.soshisha.com/ 税込価

### 日貿出版社

電話(03)3295-8411代表 Fax(03)3295-8416

2005年(平成17年) 6 月20日

### 農文協の全集

### の庶民生活をたずね、未来の糧とす

農書といえば最古(江戸初期)といわれる『清良記』、宮崎安貞 『農業全書』、大蔵永常『広益国産考』などが著名な古典とされる。 むろん「日本農書全集」全72巻にはそれらも収められているが、こ (朝日新聞社「明日への環境賞」受賞) では約300に及ぶ文 書が15の部門に分けられて整然と並んでいる。そして最大の特長は 現代語訳と原文とが対照的に上下二段組みされていることである。 江戸時代の農村を訪ね、農民と話すことのできる希有な全集である。

以下に15部門を略記し、明日への糧となる文書を紹介する。 ・豆腐・麩・酒などの、商噌・醤油、あるいは漬け物 成立地・兵庫 成立年・1687(貞享4)年 酒造法は多分に秘伝とさ 製油・砂糖・葛、塩・味 **童蒙酒造記 第51巻** 

かさ細かさが横溢する。群。江戸園芸人の技法の 花翁伝』、今に続く肥後菊 仕立ての秘伝『養菊指南車』 抄』、切り花と鉢物の『剪 になる園芸百科『花壇地錦 江戸染井の植木職人の手 園芸愛好家必携の名著



園芸

た中で、生・発酵・糖化 (第 54 ~ した希有な文書。

· 55 巻)

12災害と復興 全国各地の噴火・地震・ (第66~67巻) 害・虫害の発生・被害・救

津波

水害・冷

の設計書も収録(第65巻)

今に残る水道橋「通潤橋」 技法も (第65巻)。

『剪花翁伝』

段帳』、大原幽学の『仕事 11開発と保全 (第64~65巻) 議定書類も収録。

など各種の酛の製法を詳述

5000円

える『暮方取直日掛縄索手

一宮尊徳仕法の真髄を伝

割控』(暦日に割当てた農

江戸から明治へ、農法

実際家の著作を集大成し

作業年間予定書き)、

村の

10農村振興

(第63巻)

田黎吉(A5判、上製、箱入●揃価70000円(編集)古島敏雄、川田信一郎、熊沢喜久雄、須々

土木・石塔工法の技術書。 江戸時代に展開された河 また各地の新田開発の経緯 と維持管理、さらに焼畑の

援・復興(第67巻)の記録。 物、野菜、果樹、畜産、 耕地整理、病害虫、 養蚕、土壌肥料、農具、 者の混合の姿を見ること の残した農書は多く、 老農と呼ばれる先進農家 ができる。米麦、特用作 小農論の行き交う中で、



協

今夜有全集 :

「安藤昌益全集」全23冊・増補篇3巻は、「毎日出版文化賞」で 「出版界の金字塔」とされた影印・書下し文・現代語訳がセットさ れた唯一の昌益全集である。増補篇はとくに医学に係わる資料を集 め、さらに全集を全文テキスト化し立体的検索ができるCD-ROM

「江戸時代 人づくり風土記」は江戸時代を歴史の過程としてで なく、三百年近く続いた平和の時代の庶民生活を現在の都道府県別 に描いた、壮大な郷土物語の集大成である

伝える地域農書の白眉。

本書に始まる収録農書約

掲載。

44

巻)

解馬新

書

第 60 巻

た『民間備荒録』(第19巻

の草木の図入り。

一関藩医の著書が著わし 収録)の庶民版で100余

14学者の農書(第69~70巻)

農稼肥培論

第 69

録農書一覧/分類索引』に 300点の詳細は別巻『収 2農事日誌(第42~

村松標左衛門著年間)年 成立地・石川 成 つきあい、家族の動静を記 て、あたかも近世庶民の 趣尽きない。 、四季の移り変わり、村 一方で、記録者の農耕観、農事日誌は日ごとの農「生活百科」の如く読める。 3特産(第45~49巻) **上農業事見聞録** 成立年・1818~43(文政~天保 処世観、生命観も伺えて興 第 48 • 49 巻

9農法普及(第61~

62 巻

農業往来 第62巻

成立年・1762(宝暦12)年

7000円

関西・関東を踏査した全国 著。 金沢藩・村松標左衛門が たる特産を図入りで記す大 特産百科。衣食住全般にわ 4農産加工 (第50~52巻) 江藤弥七著 成立地·大分 全国各地で発見される往

揃12900円

品から自家用までの加工手 農(先進農家)の農法普及 級教科書といえる。農家の 来物は寺子屋で使われた初 のためのパンフレット類も 子弟は何を学んだか? 老

引書の集成

柳水水料化主之 女他之考 多個紀候 用かくるた人です

る江戸期農村の労働と暮ら 多様な素材に繰り広げられ 馬・彫刻・焼物・衣服など、 明治農書全集 までの20場面の絵巻。 72巻)は種子準備 全 13 巻

絵巻・屏風・浮世絵・絵 15絵農書 (第71~72巻) しの世界。『老農夜話』

未来に活かす伝統の力 〈代表的収録農書〉

穴開発と保全、災害と復興、本草・救荒、学者の農書、絵農書
虚加工、園芸、林業、漁業、畜産・獣医、農法普及、農村振【収録農書15の分類テーマ】地域農書、農事日誌、特産、農 1 0 0 円

上製・箱入 ●各4200円~7500円、セット価41 雄・徳永光俊・江藤彰彦(A5判(26・71・72巻はB5判) 編集委員〉山田龍雄・飯沼二郎・守田志郎・岡光夫/佐藤

### 地域資源を活用した 持続的・循環型社会の原像

農業生産を中心とした江戸期庶民の生活世界全般を記し た農書。24年もの歳月にわたり全国から300余点を翻 刻、現代語訳。「環境を汚さない当時の農法を紹介して、 現代の暮しに大きな示唆を与え」た、として、朝日新聞 社・第3回「明日への環境賞」受賞。

### 地域農書 第 S 41 巻

も新発見されている地域密 **着の農書群。その地の田畑** 全都道府県に存在し、 的の内に、往時の暮らしの 全容が浮かび上がる。 耕作法を子孫に伝える主目

の柱とした『山林雑記』や

山林撫育に係わる書も多

間) 著者不詳成立地•神奈川

成立年·1716~35年(享保年

森林業を地域経済活性化

『林政八書』

(沖縄)

など、

富士山焼出し砂石降り之事

第 66 巻

林業

第

56 \{

57巻

森林の保護育成の実際を

風水」の思想で説明した

(第58~59巻)

の氾濫、復興費の訴願、堤

噴火による降灰、酒匂川

の記録。
防工事など被害地側の

一連

第1巻

中村喜時著 成立年・1776(安永5)年 稲作の手引きと暮らしの

考え方が 一体となった江戸 代農家の心性をこよなく

とした地域漁業が生まれ

4900円

時代。江戸城御用達を背景 7 漁 業 多摩川に鮎が溢れていた

は江戸城への運搬の労苦も た。『玉川鮎御用中日記』

さぎ漁の記録は類書なし。

建部清庵著 成立地·岩手

成立年・1833(天保4)

年

6500円

露する。冬の諏訪湖のわか

備荒草木図

第 68 巻

釣師が江戸湾での釣技を披

偲ばれる。

『釣客伝』

では

13本草・救荒

(第68巻)

8畜産・ 獣医 (第60巻)

菊地東水著 成立地・東京 成立年・1852(嘉永5)年

戸時代にあった。鍼灸の役学。詳細極める解剖図が江 本書は書名通り馬の解剖 育法も収録。 牛への応用書、 愛玩動物飼

7000円 成立年・1832(天保3)年頃 大蔵永常

地域資源を利用し尽くす 成立年・1840(天保11)年 佐藤信淵 培養秘録 第 69 巻

自然農法を集大成した二大 は鉱物性肥料を重視した。 学の知識を取り入れ、 6500円 信淵

少息水書全集

くキーワード」からの農書 国土保全、自然農法、地域 三百余の農書を現代に活かすガイド 仰など26項目25万件の分類 業、衣食住、年中行事・信どの農書一覧。農法・農作 案内と、成立地、分野別な ● 5 5 0 0 円 揃8700円 ご注文は

索引

5 2 0 0 円 0500円 農文協〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1

⑰ 『百姓伝記』 著者不詳

『**広益国産考**』 大蔵永常

『農業全書』 宮崎安貞・貝原楽軒

『**会津農書**』 佐瀬与次右衛門

収録農書

覧

**25**03 (3585) 1141

FAX. 03 (3589) 1387 URL=http://www.ruralnet.or.jp/

三ノ宮倭文神社の祭礼。

人物を中心に新田や水利

資料編 その県内の村々の

者の評伝。

江戸時代物産地図、

地域史

観」を探り出す。264頁

1840円

らし」に日本農法の真髄を

近世日本の「生きもの

作りまわし」と「作りな

農文協編

元禄以降の江戸期と低成

第 1 章

自治と助け合いの

農民、商人、地域行政担当繁栄を願って一生を送った

切り物語となっている。

八編の読み

地元を離れず、その地の

徳永光俊著

日本農法の

水脈

産と生活の共同組織 の開発、特産品の振興、

い)、災害復興などの多彩

新たに作成。

年表、文献資料紹介などを

な事例を紹介。

生業の継承と振興

小学生から読める文章と

郷土の江戸時代を子ど

都道府県別に一巻を当て 江戸時代の庶民生活に

様々な角度から光を当て、 歴史書としてでなく、

時代の暮らしの雰囲気がわ

各地に残る農書、家訓書、

240頁

●1800円

の本質を読み解く民俗誌。 を探り、漂泊民が担った芸

子育てと家庭教育

江戸

祭は重

で構成した類をみない全 で、各巻おおむね次の五章 かるもの―という編集方針

した先駆者

第5章 地域おこしに尽く 民の遊びなどを収集する。 躾け、民間療法さらには庶 全 50 巻

都道府県別編集、

B 5 判、

上製、平均380頁

揃価225000円

4)

風

記

づく教育(学校でない教育) のあり方などから地域に根

川元祥一

著

門付芸「春駒」のルーツ

質と藩下の小農経営の成

農法の展開を解明した 536頁

近世北陸農業史

●6090円

加賀藩下の農政機構の特

清水隆久著

加賀藩農書の研究

近世北陸農業

史

寺子屋の実際、

寺社信仰

門付芸「春駒」に日本文化の体系を読みとる

旅芸人

へのフォ

クロ

ア

●各3500円~1000円、

(3)

若者と子供が担う鳥取県伯耆 要な社会教育の場でもある。

こけし・細工物・彫刻など

らいが受け入れられて、小

江戸時代農書を現代に生 徳永光俊著

現代農村を歩く

の天道法

今に生かすよすがとするね

中学校学校図書館に採用さ

れているが、教育系の大学

農耕・山仕事・漁撈の姿、

も時代から理解して、昔を

現代農業と江戸期の農書

日本農法の天道

生業をめぐる伝承を集め

ステムの中で

地域社会の教育シ

での授業実習にも活用され

ア農業に目を向ける。25 なかで考え、さらに東アジ

成史。280頁

1370円

られた江戸・東京の食事形 海と近郊農業の発展に支え

## 安藤 箱 全 入 21 り 巻 22 分冊 安藤昌益研究会編、A5判、上製、

【増補篇】全3巻、 A 5 判、 ●各15000円、 上製、

M 付

箱入、各巻CD-RO ●揃価115500円 揃価45000円

という字の成り立ちから学問の階級性を 当す。(「私制字書巻」) 易なCD―ROM3枚を同 受賞作品。増補篇に検索容 版文化賞受賞、物集索引賞 訳編で集大成した、毎日出 関連資料を復刻編と現代語 昌益の現存する全著作と

第一四~一六巻(上下) 稿本自然真営 統道真伝 現代語訳/巻二にCD―R ・全文書下し編」、 益医学本を再現した「真斎 増補篇二~三 焼失した昌 文/CD-ROM すり博物館所蔵) の書下し 然真営道方」(内藤記念く 子神医天真」「良中先生自 CD―ROM「電子版安藤 謾筆」(本編15巻所収)の 安藤昌益事典」を同函。 「電子版安藤昌益全集 「電子版

道〈書下

第一~七巻

第一三巻

一井田資料、

〈同右〉

第八~一二巻

|段組で掲載⟩

昌益全集・章句検索篇」を

第一七~二一巻 関係資料、医学関係資料、

復刻編

別巻 安藤昌益事典 (著作

などを収録) 語解説、研究史、参考文献 新発見の「良中

用



### 自治の源流を探る 増 補 村 **(7)** 遊 び 目

近代の「国定の休日」 古川貞雄著

はあった。そこに自治の源 流を探る。 は違う休日が近世の村々に 3 3 2 頁





# 大年在北北北京村 五天門

昌益の人体・府蔵図(『統道真伝』人倫巻)

時代

全50卷·各都道府県別

編集

更

## 徳永光俊著 畑と田の再結合のために 日本農法史研究

## 近世 稲作技術

史

豊富なデータで近代稲作 嵐嘉一著

的方法で解析した名著。 ●5250円



技術を著者独自の立地生態





### 日本型環境保全江戸時代にみる の 源 流

明らかになる多彩な環境観 長期の現代を重ね合わせて

●1700円

### 日本一豊かだった江戸前の 渡辺善次郎著 巨大都市江戸 、が和食をつくった



個性的で活力溢れる 各地の生活文化と産業づくり



0 0

0 本の 地域 など多彩なテーマで本全 開発、物産、祭り、教育 集の記事をガイド 6)

2

近

世



●10000 産業革命。

化橋 C P P A F T A **大阪編『大阪の**I 「天下の台所」の活力 「天下の台所」の活力 ●1 。 日本の源流ともな 東アジアをつな **ををとれています。** 

●7000円 もなる独自の文 う (沖縄民謡)」

円、他各4500

·神奈川

各35

京都 各都道府県版の章立て

地方分権社会 循環型社会 地域の教育力

地方が中央から独立し、侵略や自然破壊なく地域社会を充実させ、来るべき 循環型社会、成熟社会のモデルとして世界的に注目される江戸時代。その魅力 を、各都道府県ごと、行政、自治、産業、教育、学芸、福祉、民俗など多彩な 分野、約50編の物語で描く。●全50巻・都道府県別編集、B5判、上製、平均 野 380頁、各巻に物産一覧、カラー口絵つき

〈江戸〉に学び未来を拓く五つの視点

第1章 自治と助け合い 第2章 生業の振興と継承 第3章 地域社会の教育システム 成熟社会 子育てと家庭経営 第4章 第5章 時代の変革者 地域おこしに尽くした先駆者

価格は税込

Ĺ Ř Ŏ ご注文は 農文協〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1 27:03(3585)1141 FAX.03(3589)1387 URL=http://www.ruralnet.or.jp/

### 農文協の全集

### 農が国の総体を支えるという矜持

明治維新はほとんど無血だったとはいえ、資本制・中央集権へと 国家構造を変える革命であった。国軍の創設によって国家権力は強 化され、一方、文化は西欧にひたすらなびいた。

とはいうものの、欧化の中にあっても明治・大正期の日本農学・ 農政学は単に農業にとどまらずに、つねに国全体の産業構造と精神 構造の総体を論じていた。現在のように食料・農業・農村の各問題 に分解されてはいなかったのである

るので甚だ危険と警鐘、農

| ・中国、韓国などに追い||商鼎立の理論化に挑ん

ってその独占的地位は崩れ

は後発国の追い上げによ

医療健康、教育、循環型社 会、人口問題にまで及び、 論の原典。その視野は広く て包括的に論じられた農業 日本人の手によって初め

づけその貴重なる所以を説



新渡戸稲造 論 明治31(1899)年、36歳 第7巻 いている。

4500円

石記近藤の著作と共に学

としての農業経済学の確立

記事中に記された年齢は執筆または発行時の年齢

社会政策学会編

一 昭和1(1936)年、3½ 農業の展開過程 37 歳 第3巻

それらの古典的名著は「明治大正農政経済名著集」全24巻、「昭 和前期農政経済名著集」全22巻によって容易に入手することができ るし、学問の総合化が望まれる現今、とくに若き学徒にとって必読

農業系の全集は「昭和後期農業問題論集」「食糧・農業問題全集」 「全集 世界の食料 世界の農村」と続き、個人全集に「近藤康男

### る日本農業論。北海道から とったドイツ人農学者によ かれ、駒場農学校で教鞭を M・フェスカ 明治23 日本地産論 農商務省地質調査所に招 (1 9 0 0 第 2 巻

恐慌で農村はまたまた疲 柳田国男 明治43(1911)年、37歳 時代ト農政・他 日露戦(明治37年)後の えた柳田農政学は、こんに 学双方の公式性の打破を唱 本農業の将来を見出した。 経営を提唱、福岡農法に日 第5巻

ち家族経営の地域・集落レ も好個の古典だ。 ベルでの展開を考える上で 3500円 (全22巻 A5判、上製、箱入り) 農村問題入門

局者自身の手で」と訴えた。 る農村に「真正の村是は当

日本尊農論·日本農政学

第 6 巻

猪俣津南雄

昭和12(1937)年、39歳

第 1 巻

恐慌下の日本農業の困難

河上肇 明治37、38(1905、6)年、 たような名著。5000円 上げられる今日を見透かし 25 26 歳 家的発展はあり得ないとし 絡めて分析し、農業の資本

露戦の勝利で勢いを得

商立国・賤農論に対し、そ た自由主義経済論に立つ工

第二編日本夢農論 近藤康男 昭和7(1932)年、 わが国においてマルクス 農業経済論

第 2 巻

業の諸問題を社会的総資本 明治大正期の農政学が理念 最初の「農業経済学」の書。 の体系だったのに対し、農 経済学の立場から書かれた 農

業

經

濟

論

昭和6(1931)年、

第 21 巻

農業生産と農村生活を支

の蓄積運動に関連して考察 た。本書をもって農業経 後 野 書 店

となった。 済論は「価値観」から「学」

4300円 り収奪されることに無産階 入会林野が国家、地主によ 級の立場に立って法理論を える必要不可欠な場だった

とした思いはこんにちなお

社会の再生の基礎にしよう 体を共同体のままで新しい

我々に訴えるものがある。

著作集」「小倉武一著作集」がある。 産業の実態を調べ、その育 振興計画。全国規模で在来 く官の側から出された地域 **晨村・農民の疲弊を正すべ** 

をおこない、深耕、多肥、

輪作に基づく資本集約的大 高い見地から土地所有、農

著。国家的統治の客体とし び称され、15版を数えた名 山崎延吉 明治41(1909)年、35歳 農村自治の研究 新渡戸『農業本論』と並 第 22 巻

民も自治の精神と方法を確 か見なされなかった農村農 ろに画期的意味があった。 立すべしと説き、しかもそ に基づいたものだったとこ れは日本の土着的生活感覚 の農山漁村経済更生運動に した研究の集大成。恐慌下 調べ日本の事情と比較検討 確立を目標に各国の制度を

昭和前期農政経済名著集 青鹿四郎 昭和10(1936)年、43歳 農業経済地理 第18巻 農業経済地理

すために書かれた異色の名 とくに農業の地域性認識の 方法と将来への見通しを示 郷土教育における郷土、 農業の地域性とは「空になる本書。 など、地域の棚卸し的再発 見が必須の今日大いに参考 一の動態的なもの」とする 間性と時間性との時空的渾 5400円

有賀喜左衛門 農村社会の研究 昭 和 13 (1938) 年、41歳 第 20

試みるなど斬新な視角を提 視し、西欧農業との対比を た。アジア的なるものを重

生活の基本を等閑視してき 農村研究の二つの流れ― 従来看過されて を中心に解明した。 性の問題を農民の生活組織 きた庶民生活における創造

農を通じて創造された わが国社会科学の原点

8農業経営学 9実地経済農業指針・他 12農村革命論·他 10土地経済論 13小農保護問題 11産業組合講話 7農業本論 6日本尊農論·他 5時代ト農政・他 **佐藤寛次** ●3500円 河田嗣郎 ●4500円 斎藤萬吉 ●5000円 河上肇 **横田英夫** ●3500円 **伊藤清三** ●3500円 新渡戸稲造 柳田国男 ●3500円 平田東助他 • 5 0 0 0 円 ● 4 5 0 0 円 ●3500円 24明治農業論集 明治期に華々しく展開され た地租、土地所有をめぐる た地でのである。 お明治期に華々しく展開され までいる。 23米と社会政策・養蚕労働経済論 22農村自治の研究 19明治大正農村経済の変遷 21農村問題と社会理想・他 18農民組合の理論と実際・他 17第壹農業時論·農村行脚三十年 20世界農業史論 那須皓 佐藤昌介、稲田昌植 横井時敬 ●4000円 杉山元治郎·若林三郎 ラビット他 山崎延吉 ●5000円 **高橋亀吉** ●3500円 ●3500円

2日本地産論•他 3日本振農策·他 フェスカ **●**4000円 前田正名 ●350 興業意見·他 16農村法律問題 15永小作論 14適産調要録·他 小野武夫 ●3500円 石川理紀之助 ● 3 0 0 0 円

農村経済の疲弊が進み寄生地主制が確立する時期

わが国社会科学の原点。ヒューマニズムを出発点としながら、農業・ 農村が商工業の隆盛と対極の窮地におかれることの国民経済的弊害を 説き、その克服の途を科学的に明らかにしようとした。

〈編集〉近藤康男、阪本楠彦、村上保男、梶井功、A5判、上製、箱

ご注文は 農文協〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1 **23**03 (3585) 1141 FAX. 03 (3589) 1387 URL=http://www.ruralnet.or.jp/

エッゲルト他 ●3000円

末弘厳太郎

·信用組合論·他

### 適産調要録•他 石川理紀之助 大正6(1917)年 第 14

明治大正農政経済名著集

(全 24 巻

A 5 判、

上製、箱入り)

興業意見·所見他

松方デフレによる農業・

時代の急務と喝破。前田が

成と民力、村力の養成こそ

潮流の先駆。

3500円

題は文明問題なり」という

た小作争議を前に「農村問

深刻の度を増しつつあっ

業経営規模・形態の節度あ

る「社会化」を展望し、都

市と農村の調和ある発展を

3500円

小平権一昭和5(19

昭和5(1930)年、

産業組合系統金融の整備

多大の影響を与えた本書は

相互金融のあり方を考える

上で欠かせない原典となっ

ている。

是運動は今日の地方分権の 120年前に提唱した町村

> 石川のこの書。地域の実態 ら地域づくりを説いたのが つ平易に書かれている。 果が実践的にして論理的か

調査、営農・販売、地域づ 農村問題と社会理 想 第 21 巻 3000円

那須皓 大正13 (1924) 年

日本農業の特殊性の検出

ることを実証的に明らかに 自小作農民層に育ちつつあ 変革主体が中堅農家、自作

桎梏のもとでもそれを押し的不毛性を衝き、地主制の のみを志向することの理論

32 歳

栗原百寿昭和18(1943)年、32年日本農業の基礎構造

切ってゆこうとする生産力

かにした。「農民、地主= 業を「動かすもの」を明ら 経済学的に分析し、日本農 おこした。

経済との関連で農業を純粋 を負担せざる企業者」など 斬新な規定は学界に新風を

をなした名著である。 単なる業主」 「政府=危険 が学び合い、互いを尊重し、

界で可能であることを示し

るを得なかった要因を旧東

と、法人化、集団化しつつ

社会主義農業が崩壊せざ 分析し、新しい基本法のも

独を中心に解明。構造的特 ある日本農業が学ぶべき教

足らざるは補い合って自分(ている)

2東アジア農業の展開論

理

独・米・日と比較しながら質、経済システムなどを西

経済システムなどを西 訓を導き出す。

17バイオテクノロジーの農業哲学

今村・金・劉・羅・坪井

ぞれの国・地域の食と農業 れた地域主義が食と農の世

浸透の了解が必要だ。それ

能なのか。棲み分けと相互 替的で何は交流、交換が可 又化、制度など、何が非代

は、地域主義に基づくグロ

プトに編まれたこの全集 日本からの発信」をコンセ

ーバリズムと世界を取り入

ていく現代は、資源、技術、

一世界とアジアからの受信、

舞台に検証する。

15二十世紀社会主義農業の教訓

の風土に馴染ませていく。

日に日に国境が低くなっ

●各3200円、

揃価86400円

(5)

農業の継承と参入

酒井・柳村・伊藤・斎藤

農業情勢・農政の変貌、

若者の職業意識の変化から

長線上にあるものだ。研究

ない。農家が営々と築いて 関や大企業の独占技術では

事例を紹介。

済発展と回復の可能性を詳

述。

組織的支援・地域おこしの

の活用に必要な人材育成・

や実用の最前線と、農家で

は異なる論理とは何か?

ンア農業の、欧米のそれと

を比較検討し、アジアの特

性を浮き彫りにする。

、イテクはもはや研究機

西尾・中島・大澤・宮田

稠密な人口を支えた東ア 中日韓台の相違点と共通点

## 第2005号 食糧·農業問題全集

塚昭治、河相一成、七戸長生、陣内義人、 永田恵十郎、松浦利明、吉田忠、A5判、 全20巻・22分冊〈編集委員〉今村奈良臣、犬 上製、平均300頁

●各3200円、揃価70400円

の拡大、土地の高騰等を理 激な円高による内外価格差 数々のすぐれた理論的著作 業・農協バッシングに対し 由に繰り返された声高な農 刊行されたこの全集は、急 こんにちに連なる覇権主義 によりその誤りをただし、 ブラザ合意の翌86年から 的利用』など、およそ農政 場原理至上主義批判の先鞭 教育力』『地域資源の国民 をつけた。さらに『農業の のもこの全集の特徴だ。 い?テーマに挑戦している 経済学には似つかわしくな

## 地域農業の 組織革新

る規模拡大 (両極分解論) による農業再建のとらえ方 農業システムの創造がカギ 十年一日の如く唱えられ を批判し、「近隣協調・地域 間競争」の原理に立つ地域

全27巻〈企画委員〉今村奈良臣、犬塚昭治、

は界の食料

・世界の農村

メリカの制度、政策、経験

例も豊富に紹介

並木正吉

フランス、ドイツ、ア

1開発援助の光と影

七戸長生、永田恵十郎、中安定子、原田津、

A5判、上製、平均270頁

と強調。集落営農を進める 上でも有益な示唆に富む。

えるのに最適のテキスト。

1B工業化社会の農地問

宇佐美繁・石井啓雄・河合一成

5人間と自然の生産力

ればどうなるか。自然と人 ら国民生活に移して考察す 分析する視座を国民経済か 農業ないしその生産力を 間を幾久しく継承していく しい生産力論。 ための高邁な見地からの新

過疎山村、多様な様相を呈

|疎山村、多様な様相を呈 集団的英知に依拠した農地都市近郊、兼業農業地帯、 族農業とむらが培ってきた

する農地問題は日本的工業

問題解決の方向を土地問題

全体の中に位置づけながら

は異なる日本的特徴だ。家 化社会の所産であり欧米と

12農産物の価格と政策

### ブ明日の農協 武内哲夫・太田原高昭

献にも指定された。 を展望。系統の学習図書文 念を軸に過去を総括、明日 度としての農協」という概 も成り立たせていくか。「制 業に投影させ経営体として



農産物の価格と生産の関

犬塚昭治

# 協同組合理念をいかに事

のベクトル

者動向等から将来を展望。

連続と断絶の一世紀を鳥瞰

示している。

期の今日、なお踏まえるべ 書は、直接支払いへの移行 格変動の関連を追究した本

き論点を多岐にわたって呈

七戸長生・永田恵十郎・陣内義人

ルで哲学的・原理的・実践 力について人類史的スケー 農のもつ人格形成・教育 的に解明した先駆的意欲 源である農にまで遡って考 作。食育時代の今日、食の

∞農業の教育力 米の構造的過剰に象徴され 的な考察が必要とされる。 係は工業とは違う特殊農業 る農業生産構造の変化と価

活の形成と変質の要因を洗 い、流通、外食産業、中食 17食生活変貌 明治期以降の米食型食生 吉田忠・秋谷重男

問題の所在を探るととも に学びながら解決の方向を 提示する。日本の具体的事 市場の拡大、揺れ動く消費 23欧米諸国 の栄養政策 ルを探る。 し、「変貌」の基本ベクト

嘉田・諸岡・竹谷・福井



ODAの実態、改善点を、

解決に直結する日本の農業

食料・人口・環境問題の

インドネシア・マレーシア

・フィリピン・スーダンを

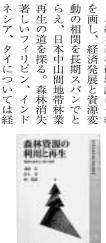
### 的に検討し、日本の食政策 スエーデンなど欧米18か国 ・地域の経験と成果を歴史

に示唆を与える。

### 初めての本。ノルウエー・ 総合的に紹介・分析した 世界の栄養政策を体系的 欧末諸国の 栄養政策

## 24アジア漁業の発展と日本 廣吉・加瀬・馬場・張・増井ほか

れつつある。生産の現場とけ、日本漁業は変貌を迫ら 潮流とアジアの台頭を受 世界的な資源保護管理の 析。主要国の漁獲の動向な 食卓をつなぎトータルに分 ど巻末データも充実。



### らえ、日本中山間地帯林業 を画し、経済発展と資源変 動の相関を長期スパンでと 2森林資源の利用と再生 単純な森林破壊論に一線 永田信・井上真・岡裕泰

谷分野の技術開発に実際に 稲作、畑作、バイオなど 携わった人びとの苦闘の足

近代日本農業技術年表 (社)農林水産技術情報協会監修 〈明治元年~平成10年〉

食品等)と社会の関連事項 できる。 菜・果樹・花き・畜産・養 詳細な索引により、「技術 とを対比させて記載した初 蚕・工芸作物・遺伝資源・ の総体がたちどころに検索 農業の全分野(作物・野 の総合年表。人名・事項の

8農業土地政策論

19畜産経済地理

**栗原百寿** ●5500円

7日本農業の基礎構造

18農業経済地理

## 百年をみつめ21世紀を考える 農業科学技術物語~

川嶋良一監修、農業試験研究一世紀記念会企画 四六判、216頁●1980円

文

協

10農民離村の実証的研究

9日本農村人口論

**渡辺信一** ● 5 8 0 0 円

らした科学技術とその成果 を物語でまとめる。稲品種、 農業の発展・飛躍をもた 肥料、病気・害虫防除、バ 題への対応がわかる。 イテク、農業機械の将来課

### 地域資 永田恵十郎 源 **(7)** 国 民的利用

等々、地域資源は自然と人 無生物、地域の伝統的技術 間をめぐる網の目のような 土地、森林、河川、生物、 富で示唆に富む。理を示す。具体的事例も豊



### 昭和農業技術発達史 農林水産技術情報協会刊 農林水産省農林水産技術会議事務局編 全 7 巻

A5判●揃価68000円

菜作編 作編·工芸作編 ④畜産編 動向編 ②水田作編 ③畑 普及百年のドラマ。①農業 加工編 ⑦共通基盤技術 ·蚕糸編 期をもたらした技術開発と と、それに応えて飛躍・画 日本農業への社会的要請 ⑥花き作編・食品 ⑤果樹作編・野

## 資料·年表 当2利用 までド

## 昭和農業技術史への証言 西尾敏彦編 全3集

B6判●揃価5650円

A4判、534頁●15000円

6米と繭の経済構造・他

山田勝次郎他

### と再生への芽を 本の破局

5日本農業論

**平野義太郎** ● 5 8 0 0 円

河田嗣郎・硲正夫

●5000円

農業問題と土地変革

## 正確に見定める

戸田慎太郎 ●4000円

16農業生産費論考·他

い思想弾圧にも屈せず、わが国社会科学が一歩も二歩も前進した光輝 ある時代でもあった。数々の名著を生み出し、戦後の民主化を学問的 に準備した思想的・理論的格闘の中心軸は、農業問題であった。〈編 集〉近藤康男、阪本楠彦、村上保男、梶井功 A5判、上製、箱入●



20農村社会の研究 22農民闘争の戦術、その躍進・他 21入会権論 有賀喜左衛門 宮坂梧朗 ●5200円 **奈良正路** ●4200円

農文協〒107-8668

17日本農業の機械化 **青鹿四郎** ● 5 4 0 0 円 **吉岡金市** ●3700円 **大槻正男** ●3800円

東京都港区赤坂7-6-1

15農家負債と其整理 小平権 
●8000円 **23**03 (3585) 1141

12米穀流通費用の研究 13日本産業組合論 木村和三郎 ●4000円

1農村問題入門・他

猪俣津南雄●5500円

FAX. 03 (3589) 1387 URL=http://www.ruralnet.or.jp/

ご注文は

11農業生産の基本問題・他

川俣浩太郎他

西俊夫他

5200円

井上晴丸 ●3600円

3日本農業の展開過程

14農業金融論

近藤康男 ●4300円

東畑精一 ●4500円

2農業経済論

第2005号

### 農文協の全集

**点から解析し、さらには東** 形成過程を多様な分野·視

ードの存在に依拠して解明 クロードに比したブックロ

安藤昌益

日本·中国共同研究

農文協編

本の思想・宗教・文化の

漢籍・経典の移入による アジア文化圏の成立をシル

A5判、436頁●4800円

奈良・平安期の日中文化交流

王勇・久保木秀夫編

### 中交流の軌跡をたどり未来を拓く

中国に関する農文協の専門書には、二つの分野 があり、一つは農業で現代農業と伝統農業を扱う もう一つは文化・思想・運動の分野とその 日中交流史である。どちらも現代日本があまり注 ていないマイナーな分野に、これだけの専門

[東大学で開かれた「日中

寺尾五郎、いいだもも、石

からは鈴木正、安永寿延、 の研究者40名が報告。日本 1992年9月、中国の 昌益シンポ」の記録。日中

A 5 判、

344頁●6116円

書を刊行する出版事業は少ないのではないか。 全集としては目下刊行中の「図説 中国文化百 華」第1期・全20巻があり、多彩なテーマを図の 多用で扱う。

古代は蓬莱の島という理

中国史のなかの日本像

思想

日中交流史

国気鋭の日本思想研究者研究に心血を注いできた中

地(日本)踏査によって解その現代的意義を詳細な現 想としての神道を発見し、

生」をめざすエコロジー思 が、「自然(神々)との共

王勇著

想郷、中世は海賊・妖怪の 国人の日本像の変遷をたど 島、近代は「西学の師」か へ。さまざまに変転した中

るなかで中日文化交流の真 への暗転

B6判、284頁●1950円

日本の近代化と儒学

王家驊著

期の思想家から明治の啓蒙

家・民権家・社会主義者に いたる思想的営為を詳説。

導入の基礎となり、近代化 げた日本儒学は、西洋文明 の礎となった。多彩な江戸 江戸期に独自な展開を遂 B6判、400頁●2400円

日本近代思想のアジア的意義 十 崇 道 著

農村秩序の再建を通じ

郷村建設理論

界の根本問題

田津、吉田忠

梁漱溟著 池田篤紀・長谷部茂訳

A5判、470頁●5000円

いた運動の書。農村や農民

②東アジア農業の展開論理

①海外農村視察必携

上戸・明治期の日中文化交流

浙江大学日本文化研究所編

A5判、264頁●4200円

が主催した「清朝における

化交流の隆盛と清末期の留 の記録。江戸期長崎での文 中日文化交流国際シンポ」

ナリズムの台頭と東西思想 思想の位置と役割を示す。

う中国社会本来の特徴を説 位・職業別のすみわけとい 西洋社会と対照的な倫理本 て、個人本位・階級対立の

設のための指針。

設を主張した21世紀世界建 中心のアジア的な近代化建

晏陽初―その平民教育と郷村建設運動

宋恩栄著 鎌田文彦訳

A5判、332頁●6000円

えられた人物。本書はその

評伝と主要作品をまとめ、

人と思想、実践を詳細に紹

想、自由民権運動、ナショ の萌芽から明治の啓蒙思 江戸期における近代思想 B6判、328頁●2100円 融合の試み、マルクス主義 り、21世紀におけるアジア にいたる思想的系譜をたど

浙江大学日本文化研究所

東洋的環境思想の現代的意義 農文協編

によって持続してきた東洋 比して、自然の涵養・維持 て発展してきた西洋文明に 自然の収奪・改造によっ B6判、366頁●2100円 の記録。 の持続的発展の道に生かそ 文明の伝統的英知を、人類 うとする国際シンポジウム

戦後日本哲学思想概論 下崇道著 本間史訳 代の革命的貢献を成した10 シュタインらとともに「現 教育者・思想家で、アイン 晏陽初は、近現代中国の

マルクス主義、実存主義、 A5判、570頁●9200円 プラグマティズムをはじ デミズム、日本文化論学派 学、宗教哲学、ニューアカ め、科学哲学、倫理学、美

東洋思想の現代的意義 思想史研究。 した中国に於ける戦後日本 などの思潮動向を徹底分析 美)を観る。

四六判、408頁●3200円 洋思想の叡智を体系的に紹 介した中国の東洋思想研究 集大成。皇帝に供された伝 達した花盆の歴史と文化を の盆景美。盆景とともに発 2花盆 樹石・花盆(盆器) の紫砂花盆の新たな魅 ・ 几架 (台) とが三位一体

日本神道の現代的意義

碑的出版。

黄心川著

本間史訳

詳細な解題が付された記念 氏による、各報告を繋げる 渡博明、ほかが参加、鈴木

王守華著、本間史訳

日本近代化成功の影に 神道の存在がある」と神道

る。21世紀の世界を拓く東

想の結合によって達成され

の調和を基調とする東洋思

の権威による労作。

の科学的精神と自然と人間

人類社会の発展は、西洋

B6判、224頁●1890円



政府と農民 新しい農村リーダ 農業の教育力 明日の農協

A国土利用と農地問題

②農業統計の作成と利用

⑪新海洋時代の漁業

⑱地域資源の国民的利用

現代の兼業

## 全3冊 中国盆景の世界 菊判、各160頁●各2500円

で集大成。現代中国の「樹 を豊富な絵図とカラー写真 世の盆景の自然美・芸術美 流派・技法も紹介。88の伝 木盆景」と「山水盆景」の なす中国盆景の歴史と理論 に中国人の美的境地(意境 1盆景 日本盆栽の源流を 及。伝世の名奇石から現代 を映す奇石(水石)の歴史 人の自然美や意境美(境地) 3奇石 盆景とともに中国 日本の水石への影響へも言 と観賞法をわかりやすく集 ー写真で紹介。 大成した中国奇石文化史。 の雨花石まで130余点を

日本と世界、都市と農村 共存・共生への指

食糧•農業問題全集

近未来の日本農業

⑭ECの農政改革に学ぶ ⑫農協改革の新視点 ⑬消費者運動のめざす食と農

⑩水資源の枯渇と配分 ⑨地域資源の保全と創造 ⑧世界の農業支援システム ⑦フランス山間地農業の新展開 ⑥先進国 ⑤農業の継承と参入 ④土地を活かす英知と政策 ③世界の農民群像 ⑪開発援助の光と影 家族経営の発展戦略

⑪バイオテクノロジーの農業哲学⑯世界各国の環境保全型農業⑮二十世紀社会主義農業の教訓 ②論争 近未来の日本報 ②森林資源の利用と再生 ②食生活の表層と底流 ②変貌する農産物流通システ ②アジア漁業の発展と日本 ②欧米諸国の栄養政策 ②WTO体制化の食料農業戦略 ⑪食料輸入大国への警鐘 ⑱世界は飢えるか

東西文化とその哲学 梁漱溟著 長谷部茂訳 A5判、452頁●5000円

た哲学者・運動家。毛沢東 発行の本書は、西欧で反響 革後名誉回復。1921年 後の対立の関係を経て、文 とは延安での協力から建国

を呼び「中国最後の儒者」

治、七戸長生

全 27 巻 〈企画委員〉今村奈良臣、犬塚昭

の諸問題を根本的にとらえる。 安全安心、担い手、中山間地振興…国内外 で論じた書下ろし全集。貿易、資源、 円、揃価86400円/21世紀を動かす世 =農・食・環境を27のテーマ 永田恵十郎、中安定子、原 A5判、上製●各3200 食の

Ħ

人間と自然の生産力 (4) B流通「自由化」と食管制度(3) 多様化する農産物市場(2) 農産物の価格と政策(2) 農産物の価格と政策(2) 展産物の価格と政策(2) 展工業化社会の農地問題 ⑤農業保護の理念と現実 ⑪食生活変貌のベクトル ⑥食糧・農業の関連産業

農文協〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1

**25**03 (3585) 1141

FAX.03(3589)1387

URL=http://www.ruralnet.or.jp/

氾勝之書

中国最古の農書

氾勝之著

岡島秀夫・志田容子訳・解説

16頁

●1890円

大澤正昭著

A 5 判、

304頁

●7646円

陳**旉**農書の研究

小林清市著

A 5 判、

444頁

6800円

中国博物学の世界

### 中国 中国伝統農業 農業の伝統と現代

中国大豆栽培史

渡部武訳

A 5 判、

290頁

6500円

中

国農業必携

白石和良著 A5判、572頁

郭文韜・曹降恭他著、

渡部武訳

A 5 判、

文化史として総括した名著。

大豆原産地中国の、数千年に及ぶ栽培の歴史を技術

●8665円

現代中国農業

別に示し、さらにその変動も読め、数字の正しい読み

口、面積などの統計数字と詳細な作目別生産額を省

●7350円

方を明示した画期的なハンドブック。

中国の農業と農村

570頁

旱耕作の技術を詳述し、そ 想を概説し、深耕畑作・水伝統的重農思想・経営思

(昭和28年8月31日) 第三種郵便物認可)



# の現代的意義を説く現代中

## 圭輔訳 A5判、360頁 ●8665円中国農業科学院編、今村奈良臣監修、菅沼 中 玉 食糧需給の分析と予測

河原昌一郎著

A5判、258頁

3150円

た学会をあげての国家的プ 鎮、 中国農業経済学会の重 劉志澄氏が責任編集し



会保障の歴史・現状・変化の胎動を詳述する概説書。

食糧需給と流通、市場化、農民経営、農村政策、社

中国の

食品産業 A5判、570頁

白石和良著

## ロジェクトの成果。

## S・ウィットワー他著、 阪本楠彦訳

## 

## 億人を養う

10

**A** 5

杜潤生

中国農村改革論

集

濱口義曠他訳

A5判、764頁

●12000円

者独自の見解を明示した労作。

中国食品産業市場の動向を知るデータを集成し、著

10000円

12農産物市場論11農産物価格論

**論** I 湯沢誠編

**論** 犬塚昭治編

10食糧管理制度論 近藤康男編

9水利制度 8土地価格

1 新井信男編

を知る貴重な文献。原文・日本語訳・英記・解説。

紀元前一世紀、最古の中国農書。古代乾燥地の農法

業生産の現状と見通し。 米国の中国学者が作目別・地域別に詳述した中国農 490頁 8665円

## 中国農業地理

劉世錡著、 352頁 近藤康男・ 藤田泉訳 ●3150円 A 5 判、

畜産、漁業の地域配置を研究した古典的名著。 中国農業の地域特性を明らかにし、食糧作物、

の、農書、農業史、博物誌、

現代中国農史研究の権威

胡道静著、渡部武編訳

A 5 判、

308頁

●8665円

中国古代農業

博物誌考

原文・日本語訳と著者永年の研究成果の集大成。

12世紀東アジア稲作の到達点を示す中国・江南の農

国農業史研究の第一人者が 人物史研究論文を日本の中

## 近藤康男の訪中ノ 1

近藤康男著 B6判、314頁●1050円

新中国のあしおと(近藤康男著作集13 近藤康男著 A5判、632頁●4500円

さに見た「調査なくして発言権なし」 大躍進、文革、改革開放の各時期の中国農村をつぶ の調査が書き記

## した生々しい記録は、いまや高度な史的価値を持つ。

## 中国農業白書

中国農業部著、 菅沼圭輔訳 A 5 判、 4 8 9 3 円

3

(7)

術』に係る論文ほか遺稿を

司泰國泰回

8 頁

と影印版。訳者の『斉民要

草木状』(西晋末永興元年

中国最古の植物誌『南方

西暦三〇四年?)の全訳

の世界・中国博物学・

國籍四 新田

集大成。

山田慶児序文。

激動の79~95年を総括した中国初めての 農業白

## 説 中国文化百華 第 期

新中国の誕生以来の中国 農政担当者。毛沢東の合作

下ろす。A5判、平均208頁 全20巻・既刊 9巻 日中文化交流の軌跡を多様な角度から書

鑑真和上新伝 に古代人が託したメッセ 幻想動物の文化誌 おん目の雫ぬぐはばや 刀を探訪する初の試み。 張競著 異形異能の動物 -ジとは?アジアの想像 大翔るシンボルたち 交流の大河五〇〇〇年 帰りする日本品種など未 どイネの源流を探り、里 跡、徐福伝説、大唐米な 佐藤洋一郎著 イネが語る日本と中国 河姆渡遺 火の料理 水の料理 国の古層文化。

至る鑑真の生き様を中心 王勇著 命がけの渡日に に、当時の社会背景と日 4での事跡の広がりをた 今泉忠明著 高山・砂漠 たち 東アジアの自然の しじまに生きる野生動物 来も展望。 使するか…火 (中国) プ。生を活かすか火を駆 木村春子著 だしとスー 食に見る日本と中国

ح

「元の染付」海を渡る

協

神と人との交響楽 な地理条件に棲む60種の 人と自然の

・密林・凍土などの多様

水(日本)を比較しなが ら味わう。

の生涯と思想。打ち込み 真髄は調和にあり 水口藤雄著 碁の宇宙 代の棋聖

稲畑耕一郎著 中国にも 中国・仮面の世界 ●各巻3200円

料と現地調査でたどる中 た。古代から現代まで史 豊かな仮面文化があっ 歴史の海を走る 究と新布石、平和と調和 中国造船技術の航跡 の願いまで。 十番碁、古今の名棋譜研

が甦る。 山形欣哉著 独自に発達 緻な復元図多数で古代船代から清末まで考証。精 したアジア造船技術を唐

世界に拡がる焼物文化 ッドを生んだアジアの陶 しマイセンやウェジ・ウ 二杉隆敏著 世界を魅了

文

構造問題の諸相 基本法農政を超えて

展政への社会学的接近(下)

13ひとびとのこころ 14行政と研究の間

書」。訳者による一三〇項目に及ぶ用語説明付き。 立したが開放経済のもとで 社から人民公社への道と対 の位置についた。時局に応 の新農業政策の中心立案者

> 0) 書。

論文を年代別に集成。 中国 じて発表しつづけた多くの 



## 発展戦略 中国近郊農

今村奈良臣・張安明・ A5判、284頁 小田切徳美著 ●4800円

都市・鹿泉市における農業 北省の省都石家荘市の近郊 業として行なわれた中国河 農文協創立60周年記念事 計画書を日中両国語で出 洋出版連合) 出版賞受賞。 版。 ・農村振興計画立案。その APPA(アジア太平

7土地制度論

今村奈良臣編

**誡** 阪本楠彦編

6農業の計量分析論 土屋圭造編

5農村人口論・労働

**予介論** 中安定子編

4農民層分解論Ⅱ 梶井功編

3農民層分解 2農地改革論

論 I 梶井功編

Ⅱ 暉峻衆三編



## と食から見た昭和史

### チウネン孤立国の研究(品切) 農村民主化の課題 農業経済調査論 協同組合原論 日本農業経済論 煙草専売制度と農民経済 農業経済論 景を解き問題意識を語る。 A5判、上製、箱入、各4500円、別巻5000円

民の社会的存在に迫った論評と提言は、21世紀の農業の価 実現と農政理念の確立にとって基本文献。A5判、上製、 として農政を総括。世界の政治と農業と人と環境を論じ、 14巻 WTO・新食糧法施行の大変革期に戦後農政の当事

農政への社会学的接近(上)(品切) 土地所有の近代化(下) 土地所有の近代化(中) 土地所有の近代化(上) 入、各4500円 11世界の農村と農政③緑のヨーロッパ 10世界の農村と農政②ディスカバー・アメリカ 9世界の農村と農政①アジアを語る 8食糧管理の彼方

別巻 一農政学徒の回想 12高度経済成長と農業問題 13新中国のあしおと 日本漁業経済論 農文協〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1

武

## 全 24 巻 論

価格は税込

題を多角的、 関連文献・年表ともども、 と、都市・工業と外国農産物との二重の軋轢の中で生じてくる新たな問 4800円、 農地改革論 重層的に見られるよう編集。収録された論文以外の膨大な **揃価94600円**/農地改革から食糧増産への戦後の息吹 仕編集〉近藤康男、 暉峻衆三編 生きた戦後農業誌が肌で感じられる。 13農産物市場論Ⅱ 湯沢誠編 箱入●各3400円~

18<br />
名誉計画論·簿記論<br />
武藤和夫·新井肇編 19農業金融論 鈴木博編 生產力構造論 五味仙衛武編 農業経営理論Ⅱ 鈴木福松編 農業経営理論 1 金沢夏樹編 国際市場論 玉井虎雄編

20農業協同組合論 斎藤仁編

24 漁業経済論 長谷川彰編 長谷川彰編 22農民運動論 五味健吉編 21村落構造論 安達正恒編

URL=http://www.ruralnet.or.jp/

12世界の農村と農政④緑のヨーロッパ

**25**03 (3585) 1141

8農地改革の諸問題

10農林統計の理念

9農地改革後の農民経済

|業問題を社会科学にまで高めた近藤博士の著作集。自ら撰 **ナーマ別、年代順に編成。巻頭に自ら解題の筆をとり時代** マルクス経済学の立場で独自の追求により

13巻・別巻1

FAX.03(3589)1387

滕康男著

第2005号

### (8)



底に据えて食文化の地域的 吉田集而編著 人類史を基

られた価値観を探究する。

台所仕事とその道具に込め

と社会構造とのかかわり、 山口昌伴編著 食べる営み

大変化を食の社会化・情報

7オーストラリア他 を追って見えてくるもの。

15イタリア

弟1巻「人類の食文化」

値の体系であるといえる」

と変容のダイナミズムに迫 的意味を解明し、その伝承

第4巻「家庭の食事空間」

との食物に関する観念や価

すなわち人び

創造にかかわる調理の文化 杉田浩一編著 生活文化の

軸の索引と文献目録付き。

調理を活写する。

変化を見せる各地の食材と

食多様化の実験。

族国家で試みられる新しい

食と変容する食の現在を見

20極北 先住諸民族の伝統

近年めまぐるしい

の遊牧民の食卓。

地、東南アジアの食を現地 4ベトナム他 米と魚醬の

庶民の1日の食事

品)、冬は赤 (ヒツジ肉) 3モンゴル 夏は白(乳製 の未来を大胆に推測。新基

ステムの進展の両面から食

社会構造の変化と技術・シ 田村眞八郎・井上如編著

### 地域に根ざした食環境が暮らしをつく

出版ダイジェスト

食が生きることの基本だというのは「食べなくては生きられない」 ということだけを意味しているのではない。近ごろでは知育・徳育 ・体育に並んで「食育」という明治期の言葉も復活し、その先ごろ、 「基本法」までが制定された。

食のもつ重要な意味は、地域ごとの食環境によって生活(暮らし) 全体のスタイルが形づくられていく、という点にある。永らく栄養 によってのみ評価されてきた食事を、人間の営みの基 てとらえなおそうというのが農文協の食の分野

**養学もさることながら、「食** 

「食の文化」の本質は、

化の受容・選択・変容・融

第7巻「食のゆくえ」

のタブーへの大胆な提起。

全集 世界の食文化

全20巻・既刊11巻 監修・石毛直道、

A5判・上製、平均280頁

●各3200円、揃価64000円

地方料理。

ャガイモだけでない豊かな

由を探り当てる旅。

バスタを愛してやまない理

生態学からみた食行動、食

活の成立・特徴を、外来文

へものや食事に対する態度

第3巻「調理と食べもの」 合のプロセスで捉える。

を決めている精神のなかに

の全集群である。

「日本の食生活全集」全50巻は、昭和初期の庶民のハレとケの食 卓を聞き書きと再現写真によって記録したもの、また「講座 文化」全7巻は1980年代から展開された食文化研究の成果の集大成 である。「世界の食文化」は20カ国・地域の食の歴史と現状の、滞 在暦豊かな筆者による活写である。もち・すしなど料理のジャンル 冊とした「ふるさとの家庭料理」もある。

店に関する最大の一次資料

ものに探ることができる。

全集の企画・編集方針その

など。

族学博物館教授石毛直道氏

本の食事事典』2冊を出し 始し、93年に索引巻『日

い」と評価された。

このような高い評価を得

普及員、大学・高校の先生

「日本の食生活全集」全

であり、食の地域性の比較

各都道府県編十

A5判・上製、平均350頁、カラー口絵付

よって再現する。 と関連づけて、聞き書きに 活の総体を、人びとの暮ら いわゆる日本料理に限定せ や地域の自然・産業など ②そのために有名料理や ③時代設定は大正末から 地域の食べもの、食生 ⑤執筆に当たってはおば

と方針の下、実際の目次構 成は各県各地域とも、 こうした基本コンセプト

平均的な階層の家庭で、そ 昭和初期、話者は経済的に 価は一切入れない。 1四季の食生活…季節と食 栄養価など現代から見た評 し、それを現在形で書く。 あちゃんの食事作りへの思 などだ。 いや技法を最大限引き出

料理別・テーマ別に全国

第6巻「食の思想と行動」 化の視点から迫り、現代人 の食事マナー観に及ぶ。 の伝統料理を全巻カラーペ

想、医術としての栄養思想、 豊川裕之編著 食の東西思 説・奥村彪生 ージ・聞き書きで再現。解 【料理別編】①すし なれ

ずし②混ぜごはん かてめ ⑦まんじゅう おやき お ち 雑煮⑥だんご ちまき し③雑炊 おこわ ごはん④そば うどん⑤も 変わり

全7巻 監修・石毛直道、菊判・上製、

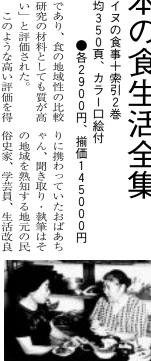
食の文化

平均430頁

●各6800円、揃価47600円

日本のお弁当⑩日本の正月 魚の漬込み 干もの ず個冬のおかず⑤乾物のお かず⑥味噌 豆腐 納豆⑰ 塩辛18日本の朝ごはん19

【別巻】祭りと行事のごち



けて記述。 食事と晴れ食・行事食に分 を春夏秋冬、日常朝昼晩の 添って調理するその全体像 材と調理技法との出合い。 家族の希望や季節の行事に

2基本食の加工と料理…そ 

聞き書 ふるさとの家庭料理

全20巻・別巻1

A5判・上製、

別巻3000円、

揃

価53000円 ●各2500円、

⑪鍋もの 汁もの

ず⑫夏のおかず⑬秋のおか

【テーマ別編】 ①春のおか

はぎ⑧漬けもの⑨あえもの

貌を歴史的資料として残す の庶民の伝統的食生活の全

地域に分け、地域ごとに聞

①最大のねらいは各地域

存・食べ方などの地域性等

材の種類、調理・加工・保

④各県を歴史、風土、食

によって五~七つくらいの

の地域の生存のベースにな 総体を全国的な規模で、共 なるであろう。 徴と背景で締めくくってい

となっており、さらに人の 一生と食、県全体の食の特 かくして日本人の食事の

の自然と食事を誇りに思 50巻は、地域を愛し、 人びとの、末永い心の糧に 展させようと願うすべての い、伝統を現代に生かし発 「日本の食生活全集」全 聞き取り調査のようす

3季節素材の利用法…野 菜、山菜、魚貝類など季節 性の強い素材の食べ方、保

培われてきた味覚のベース 品や調味料的食品。地域で 4伝承される味覚…発酵食 業…以上を支えた地域の自

然、風土、農林漁業の連関 になっている。 を素材別、つくり方・食べ にのぼる料理、保存食など 充実した。この『日本の食 角度から博捜できる仕組み 野菜の地方品種など六つの 方別、人生の節目、薬効、 索引巻2冊によってさらに よって表わした本全集は、 時的に、共通の表現方法に 事事典』二冊は一万五千種

食で深ま

全50巻·都道

写真で記録し

た壮大な食の民俗誌。

初期頃の、

戦争による混乱、



### 文

### 日本の食文化に関する とも最大のデータベース

井上ひさし

日本文化、日本人のいのちがかたち

しむために…。

各界からの反

中島梓

### CD-ROM版



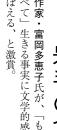
録。カラー写真12000枚。 全集50巻分の全データを収 ●120000円

Windows版 日本の食生活全集

なドラマをはらんでいる。

色川大吉 多くの学問分野で、他に類のない価値 を変えた大百科という感じですね。 の食生活に関する質量ともに最大の記録集。 石毛直道 明治以前から連綿と続いてきた日本人 「日本の食生活全集」はなかなか衝撃的

沢村貞子 二十年あまりのこの研究のあとを私は 大切にたどっていこう―健やかに生き、暮しを楽 こにはじめて日本の歴史の真の姿を見るだろう。 ん)脈を掘りあてた…と私は言いたい。人々はそ 「日本の食生活全集」は文化の黄金(き ぼえる、と激賞。











晴れ食、

行事食、薬効のある食べ物、救荒食ま ●四季折々、朝昼晩の献立、

した世界にも例のない記録。

て最後の企画…全国五千人から聞き取

ったタイトルで1の食事」「聞き書 ●取材対象者が高齢のため、最初にし ヌの食事」、索引2巻を加え全50巻と ・ルで1冊にまとめ、「アイ聞き書 京都の食事」とい

●日本の庶民の食の原形を記録…昭和 化を経る以前の食生活の記録 一聞き書 戦後の洋 岩手 URL=http://www.ruralnet.or.jp/

●各都道府県別編集…

れつつあるその本来の姿を、各地の古老からの地道な「聞き書」と再現その地の自然と暮らしの積み重ねに育まれた〈食事〉のありよう。今、失わ

产 絵

4の食生活全集 る家族の絆。日本人のいのちの記録 **府県別編集** 付 ●各2900円、揃価145000

コロジカルな調和を持続さ 和としての食文化。そのエ

食などは「食術」を豊かに 食生活や栄養指導、学校給 である。だが、現代若者の の食事をまかなう「食術」

各国で出されたのが食生活 じる諸問題への対策として でばらばら」。そこから生

されるようになった「日本

針を読む。80年代から提唱

水・厚生両省、長野県の指 ツ、米など六つの外国と農

スウェーデン、ドイ

する方向になっていない。

と、民族の歴史と風土の調

動物としてのヒトの食性

島田彰夫著

B 6 判、

232頁●1740円

豊川裕之著

B 6判、

196頁●1365円

吉田

食生活指針」の

)比較検

牛肉と日本人

現代の食生活は「画一的

食とからだのエコロジー

せるのは一人ひとりの毎日

B 6 判、

248頁

視点から見つめ、未来へ向

けて「主張のある食事」

きた著者の渾身の一冊。 で捕鯨擁護の論陣を張ってする。長く日本鯨類研究所

東西の食文化

新たな食のデザインを提唱

住みつづけられるために、 め直して、この列島に千年

## 島田彰夫著 食と健康を地理からみると

## ウムのために牛乳を薦めるに味噌汁を敵視し、カルシに味噌汁を

り、だからこそ地域ごとに

「生きるための文化」であ

と歴史が積み重ねてきた などの要素主義を繰り返し てきた。だが食事は栄養素 の状態ばかり教えて健康を治の日本人の壮健さ、病気 個性的な食文化が成立し 外国人が驚いた江戸・明

栄養と健康の常識の陥

紀暦第16年かららに AND D

学ぶ機会のない医学教育な 



## 食生活の表層と底流 忠他著

存在する。文化は食を持続 過程であり、その国の自然 加工・調理・摂取の一連の 経済・文化の反映として 食は素材の生産・流通・ A 5 判、 料理と外国料理の受容が進 身食(薬食同源)が渾然と む外食とイメージ先行の補 む中国の食。伝統的な家庭 244頁●3200円

庶民の食を変えていくタ ジアの経験を解析して食の そして日本は?



## する韓国。都市化と経済成 長の中で宮廷料理が普及し

## В 倉敏夫著

で切ってチシャの葉に包ん 蒲焼を頼むと店員がハサミ 韓国の日本料理店で鰻の

国の焼肉とは全然違うと思 日本の韓国料理店を見て韓 でくれる。逆に韓国の人は

## 韓国の刺身

人類学の手法が効果的で、 違いを踏まえた上での相互 気に読み通せる。すると、



### |本の焼肉 B6判、 韓国 200頁●1950円 復 刻 静岡県著、

昭

和二十年八月食生活指表

裕之他解題

聞き書

ンのような鍋で肉を焼くの う。彼の地ではジンギスカ

ル集。どんぐり、とち、か

した食料難時代のサバイバ

敗戦の年、静岡県が配布

と麦、高粱(こうりゃん)

の食べ方も今となっては貴

受容と変容を読み解く文化 身近な食の話題で文化の



## 理解の道が見えてくる。そ

# からすうりから五七種





### 種やごまなどの搾油法。は 類の食用野草の食べ方。菜 まで四通りの方法を紹介し な仕掛から大掛かりなもの ている。本書をいま見ると、 自然をすみずみまで生かす

知恵の宝庫である。 地元で

## ッ ポン劣等食文化

B 6 判、 224頁●1650円 山路 雑誌「食の科学」の名物

ら公認され珍重されていた ちに近江牛)は江戸時代か ったことを示す。彦根牛(の 本にも独自の肉食文化があ 副題は「和牛礼賛」。日 こと。牛肉も「かしわ」も 牛肉と日本人を語りなが 過小評価されていること。 こそおいしいブロイラーが 煮る文化の日本で、焼いて

るだけになった食文化の虚

意表を突く視点の背後に、 が生んだ日本文化」などの

「つくる」と「食べる」が 体となっていた時代の食

文化への愛着がのぞく。食

あとに取り戻すべきものが 文化の『失われた十年』の 食文化から遊離して、食べ をなで切りにした。つくる 編集長が飽食日本の食文化

界的には孤高の味」「湿気

ではない。「旨味文化は世 単に諧謔に満ちた風刺の書

像性を暴く。だが、本書は

文化への愛着・信頼を新た にし、多様化する現代人の ら、歴史と風土が生んだ食 食生活の中で和牛の生き残



りの方向を探る。



## 大石貞男著 東西の食文化

的な穀物不足は必至。では 210頁●1740円 食の宝庫であ 静岡県を流れる大井川。 B 6 判、 224頁●1680円

2005年(平成17年) 6 月20日

風土の強い影響を受けた

す。南北農業の違いの上に

国・地域別の歴史的文化的

型食文化を築いたアジア、

水稲と魚をベースに土着

不足する家畜のエサを新大

る沿岸漁場を次々とつぶし

てきた戦後日本の姿を百

年、千年のスケールで見つ

食文化

の

形成と農業

肉食文化と魚食文化

長崎福三著

文化再興の方向を提示す 実例を挙げつつ検証し、食 の要因になっていることを ルギー、ガン、白内障など 食とからだの不調和がアレ

BRADE/SHRBIT

戸田博愛著

A 5 判、

428頁●4200円

日・欧・中・韓それぞれの

る厳しい自然条件と戦乱の 州。「十年九旱」と言われ 差異が散りばめられた欧

歴史の中で貪欲で重層的な

食を指向していけば、世界 食文化。南の国々が後者の 陸に求めたヨーロッパの肉

文化を形成した中国など、

形成・伝承されてきた文化。 と一体的に長い歴史の中で それぞれの国の農業。それ

国の食の土台を見つめ直

寿司かちらし寿司か。鰻は か「おむすび」か。にぎり 違いがある。「おにぎり」 ここを境に食文化の明瞭な

のブナ林文化の違いまでが ら、西の照葉樹林文化と東 本の東西の食文化の違いか 背開きか腹開きかなど、日 見えてくる。 著者は長く静岡特産のお

で豊かな日本の食文化の全 体像を描いた秀作。 糸の振興に努めた研究者。 日本のまんなか」の小さ



## 田村真八郎著 1 ピアと食生活

278頁●1680円

ア文学を食と農業の視点か 他にトーマス・モア、フラ まで、古今東西のユートピ 井上ひさし『吉里吉里人』 ら見た異色の書。俎上には プラトン『理想国』から ンシス・ベーコン、北一輝、 理想形を探訪した。その結 宮澤賢治、アーサー・クラ 論は? 著者が感じる老子 年の想像力の中に食と農の ークなど。いわば人類五千 「小国寡民」への親近感は、

進歩を渇望するグローバリ ズムから地域ごとの個性に

⑥食の思想と行動

食のゆ

村真八郎·井上如編

⑤食の情報化

④家庭の食事空間

調理とたべもの

文

# 重。自給塩の作り方は簡単 本人の食卓と暮らしの原風景

## 豊かさ

【料理別編】
(1) すし なれずし (2) 混ぜごはん かてめし (3) 雑炊 おこわ 変わりごはん (6) でまんご ちまき (6) だんご ちまき おはぎ (7) まんじゅう おやき おはぎ (9) 動あえもの (1) 動あえもの (1) から (1) から

244頁●1400円

②日本の正月料理 明日本の正月料理 日本の前ごはん 温日本の前ごはん

## 祭りと行事のごちそう 3 0 0 0 円

# 誦 座

文化フォーラム」16年の成果を集大成。 の文化をあらゆる角度から解剖。人間 の素食の文化センター 「日常茶飯事」 らの学際的研究で明らかにする「食の の食の豊かさ、多様性を様々な分野か 【全7巻】監修・石毛直道、発行・味 揃価47

菊判・上製●各6800円、 600円

①人類の食文化 吉田集而編

杉田浩一 熊倉功夫編

②日本の食事文化

日昌伴編 農文協〒107-8668

FAX. 03 (3589) 1387

た背景や、地域特有の食文化への理解を [的・歴史的視点から解説。料理が生まれ

解説・奥村彪生 各巻ごとに各料理を全

深める。

その地ならではの一品一品を、暮らしの 細やかに聞き書き。 ●A5判・上製、各2500円、 物語」とともに全国五千人の古老から

3000円

揃価 5

昭和の初めの料理をカラー写真で再現。

価格は税込

井上忠司編 ご注文は

東京都港区赤坂7-6-1 203(3585)1141

URL=http://www.ruralnet.or.jp/

第2005号

叢書

日本漢方の

全3巻

A5判、上製

●各3500円、揃価10500円

医療倫理学、医療人類学 ら、

B6判、210頁●1631円

と呼ぶ。患者は「お客様」

中川米造著

サ

ビスとし

ての医

療

丸

博著作集

### 身体と精神の関わりの総体を扱う生命科学

出版ダイジェスト

安藤昌益

医学(医療)は対症療法に専念し、健康学は栄 養学に矮小化され続けた。しかしようやく、明治 期に現われて消えた「病は食から」の食養思想や 「食育」という考え方が復活しつつある。医療と 健康は二つの顔をもつ一つの分野、つまり人間の

身体と精神の関係性を扱う分野(生命科学)だと 考えるのが農文協の立場である。結果として、衛 生、保健、薬剤、医療活動にかかわる全集 書が多くなっている。



### 良中先生自然真営道方』 天人一和」の昌益医学に

増補篇二、三は焼失した昌 篇〉」「電子版安藤昌益全集 昌益全集〈全文書き下 藤昌益事典」「電子版安藤 ROMを付す。膨大な昌益 〈章句検索篇〉」のCD― また、各巻に「電子版安 正木健雄著正 正木健雄選集

新発見の『良中子神医天真』 解で便利。 **結合と | 治未病 ] をめざす** は、自然と人間の有機的な 「安藤昌益全集」増補篇 益医学本を再現した『真斎 各巻CD―ROM付●揃価45000円 A5判、上製、箱入 益医学ハンドブック」も明 の現代語訳を収める。各巻 の解題、解説や別冊の「昌 謾筆』(全集十五巻所収)

ンセン病、公害病から遺伝

論家でもある川上だからこ り、社会視点を持つ医事評 治療現場に立つ医師であ

り、戦後社会史研究の金字

医療の関係が明確になる。

ており、

かつ、膨大な注で

七章にわたってまとめられ 激動の二十世紀後半が全一

参考文献が示されている。

医療関係者の必読文献であ

生命を脅かす病気と社会と

この方法で初めて、人間の

高度先端医療の進展まで、 子操作・クローン技術など

844頁●12000円

医学史でも疾病史でもな 「病人史」という視点。

そできた仕事。被爆者、ハ

塔でもある。

|紀に―正木は、軍国主義教 ものための体育に転換する 育の先兵だった体育を子ど 動を組織してきた。NHK ために研究し、発言し、運 21世紀をこそ子どもの世

検索し、読むことができる。 の思想体系を自在・瞬時に (増補篇一 東均・新谷正 で取り上げられて話題とな

を発見するための努力と、

3巻 582頁、1890 す。(第1巻

### した吉益東洞の業績を集 は、『傷寒論』研究に没頭 と医業の全体像を再現し、 英・永富獨嘯庵の生きざま 庵』は、山脇東洋門下の俊 成。第三巻『医聖永富獨嘯 16800円、第2巻 日本漢方の一つの極致を示

### 神への回帰をめざし、東西 医学の結合を指向する。「叢 寒論』の科学的・実証的精 医学(中医学)とは別個の に独自化した。これは『傷 の日本漢方の起源・展開 全3巻 粟島行春編訳 B5判・上製・箱入 日本漢方は、中国の伝統 る「食養篇」。第二巻『建 最古の医書「醫心方」の掉 尾、食こそ生命の原点とす 心方 食養篇』は、わが国 引を付したもの。第一巻『醫

現代語訳・注解・解説・索 東洞医学の成果』 活・生産を衛ることである」 追及した丸山博の到達点だ った。「衛生とは生命・生 矛盾と生命の危機を厳しく 件の追跡調査などで社会の ①公衆衛生学の研究②保健 とする丸山衛生学の精髄を れが森永砒素ミルク中毒事

考察(インド伝承医学研究 地域福祉や食の安全・安心 師・養護教諭らの運動論③ を含む) …の三巻に編成。 いのちの問題としての食の

3食生活の基本を問う 2いま改めて衛生を問う

320頁 320頁

る今日、色褪せることなく

戦後日本病人史

上武著

-死児をして叫ばしめよ 2 8 8 頁

# の重鎮として活躍した中川

## 医療に警鐘を鳴らしなが は、丸山博のアーユルヴェ - ダ研究会の副会長でもあ もない。医療のパラダイム 医学の不安

転換の原点を示す。

## 沼田勇著

養の道を説き、齢九十を越 会の永世名誉会長として食 の危機の本質を描いた。著者はいま、日本綜合医学 的な思考方法を横糸に現代 医博で北里研究所員だった ど、人間は滅亡へ向かう--医学が進歩すればするほ えてなお禅門での修行を続 B6判、246頁●1200円 史を縦糸に、東洋的・仏教 ける。病気と文明の一万年

### 農文協文化部著 短命化が始ま B6判、242頁●1280円 つ

報告が明かす一山村の食生は、 んで捨てたのか。現地調査 そ取り戻したいという結論 寿村(山梨県棡原)。むら 図。「強いられた自給」で 人はなぜ長寿食を自らすす なく「開かれた自給」をこ 短命化が進むかつての長 活の変貌は戦後日本の いま新鮮に響く。

## きくちさかえ著 イブの出産、アダムの誕生

本のマタニティ・コーディ のキーパーソン18人と、日 された出産の殻を破る内外 シャーマンとお産…医療化 者との出会いの記。誕生と 水中出産、イルカとお産、 B6判、250頁●2100円 ネーターの草分けである著 取り戻す可能性を示す。 が、自然と人間との調和を いういのちのつながりの場

**構造薬害** 片平洌彦著 ★医療者による医学への自省

A5判、510頁●7200円 木健雄選集編集委員会編

希望

の体育学

老いと健康の生命科学 藤井平司著 ★医の思想の全体性を取り戻す試み ヒトの死が変わる
吉村不二夫著 背徳の生命操作市川茂孝著 飛騨の夜明け 海野金一郎著 1 9 3 7 円 2 0 3 9 円 1 3 6 5 円 1950円

のからだ」から出発して、 も端的に表現する「子ども 数々。時代の矛盾をもっと その解決法を求める研究の

く、子どもを取り巻く状況

分析して細分化するのでな

そのものへの働きかけを課

と、後に続く世代に託され 題としていった正木の足跡

た課題がよくわかる。

病のかげに横たわるもの 小崎順子著

二度わらべの母と生きる

中島誠著

### ではないし医師は科学者で あえて医療をサービス 甦る「未病の学」の水脈 人医療の先駆 『事典』を電子化。人名・書名等索引、文献目録、解説用語録CD―ROM1電子版安藤昌益事典、全集別巻「安藤昌遠ですり博物館で発見された資料。前者は、唐益の処方集。以すり博物館で発見された資料。前者は、焼失した稿本「自刻・注・解説 東均・新谷正道編著 2001年に内藤記 民中先生自然真営道方 及中先生自然真営道方 足中子神医天真 編篇 第1巻(資料篇四) 独自の医学思想の発見口本漢方史上 に収録される 録CD-

具斎謾筆 天·地·人(上)

補篇

第2巻(資料篇五上)

指す)の巨頭・吉 江戸中期に台頭し 会頭し 本=医食同源の 日本最古の医書 **医心方** 食養編

論確立と実践的検証。 ・ 水富独線庵 ・ 水富独線庵 ※・吉益東洞の主要著作。 ●1 ・ 東洞医学の成果 ●16800円 極的な治療を目 -8900円

ご注文は

**[解・現代語訳、B5判・上製** 貼箱入り・布クロス装 古典を精選。復刻・書下し・

全3巻】粟島行春編訳 日本漢方 典

体の生命力を高める―日本漢 (邪(病因)に打ち勝つために の精髄==未病の精神を体現し

キーワ 農文協〒107-8668

東京都港区赤坂7-6-1

「集収録の全著作の全文(書き下し文)を収録(現代語訳は「録CD―ROM2」電子版安藤昌益全集・全文テキスト篇「録・再現した資料。今回初めて現代語訳を掲載。代語訳・注・解説 中村篤彦編著 昌益の病証論、処方を

具斎謾筆 天・地・人(下)

第3巻(資料篇五下)

篤彦編著

]ボネミミジキストを、「自然」「直耕」などギROM3 電子版安藤昌益全集・章句検索篇著【別冊附録】昌益医学ハンドブック

7303 (3585) 1141 FAX. 03 (3589) 1387 URL=http://www.ruralnet.or.jp/

|巻CD—ROM付●各15000 体系の全貌。A5判、上製、箱入、

**揃価45000円** 

警鐘を鳴らし、予防医学から臨床、

して社会医学まで網羅する独自な医

資料発見!

医学そのものの凶器性

処方「安肝湯」を案出した名医でも

った昌益の医学思想を明らかにする

安藤昌益 増補篇 全3巻

出版タイジェスト

本尚

編集委員長に聞く

書店19店舗、丸善7店舗、0号の今回は、ジュンク堂

0 機文協では大手町のJAピ の 機文協では大手町のJAピ の 機文協では大手町のJAピ マーを3年に設立、10年間 東続右肩上がりの成果を得 マーいる。専門書でも売れる 第 システムを立ち上げたの い

れよりもなによりも200一般紙は取り上げる。そ

占舗が出版梓会会員社 (現 シセンター1店舗の合計34 室書店2店舗、八重州ブッ

だ。「専門書なら何でも来

## り書評紙

で混乱の出版業界、政治の が混乱の出版業界、政治の が混乱の出版業界、政治の が混乱の出版業界、政治の を関する。

の システムはどこにもない」 現状。それを「出版 ま ですよ。売れない本を売る を受けざるを得ない と ですよ。売れない本を売る を受けざるを得ない 脚門書が売れるシステムでは ルに見つめている。 田書が売れるシステムでは ルに見つめている。 日本の出版流通は、専 ね」と、書店もクー

た」と振り返る。 を変節を彷彿とさせてくれる。 た」と振り返る。

2000 号 を 迎 え た 「出版ダイジェスト」

専門書流通の確売れ本システム



しがある。書評、新刊案内に割れる日配」などの見出に割れる日配」などの見出出版業界内の政治的な話題

たのが下の写真である。

画期的なことであった。 店が一番でしょうかに飾ったのである。これは るのはジュンク堂書在102社)出版物を店頭 い、と対応出来てい

した。現在の編集委員長の農山漁村文化協会・坂本尚専務理事に、これるが、創刊号は49年(昭24)5月15日、2000号までの間に56年が経過今年5月15日付けで刻した。同号は24%で記念特集号として発行してい出版梓会の機関誌であり広報誌「出版ダイジェスト」が2000号を出版梓会の機関誌であり広報誌「出版ダイジェスト」が2000号を

がこの四月に通巻二〇〇〇 数の新聞がこのことを取り 上げた。一番大きく取り上 本紙「出版ダイジェスト」

が取り上げた。 では「読書人」・「新文化」 規に購読する読者が増えて かみすず書房に関する号の いる。「かねてより、何故 みが自宅に送付されてきて ました。出版には強い興 これらの記事を読んで新

っずに限らず、岩波、東大 三回半世紀も発行し続ける 有のことだ。 自体大変なこと。それが月 年前のこと。出版団体が独

日」と「朝日」が、専門紙 面五段、写真二枚入り(5 月23日号)。全国紙では「毎 味・関心を抱いており、み 都府・林様)。

ことができていることは稀 たんです。それが成り立っ 自発行を継続していくこと どこにもない。」「専門のP る書評紙で、創刊は、昭和 一四年五月一五日。五十六 本紙は出版梓会が発行す 「出版はいままで出た本 書は特定の読者で成り立っ R紙というか書評紙など れない本を売るシステムは れ本システム\*ですよ。売 ているということは、専門 は、成り立ちようがなかっ ん。売れる本だけを売る、売 れるシステムではありませ

る、と考えたからです。」(京 その一助が期待でき 学院(経営学)修了後 得たく、 探索する機会が多く、 版社・出版物の情報を出版、白水等様々な出 アカデミックな書籍を 崎様)。「知人の紹介が 次第です」(東京・藪 社会人対象の大 購読に至った は「出版ダイジェスト」の 〇〇号一 が述べているように(二〇 貴重だ。発行責任者の坂本 と本の情報を考える上でこ 作業である」と井狩春男氏 主な仕事で、新刊は出版の 本の出版流通は専門書が売 尚出版ダイジェスト委員長 の「出版ダイジェスト」は 中心でなく、名著の追加の 使命をこう述べている。「日 を後世に読みつがせるのが 面)、出版の使命

○回弱届く。(年間の特集 化通信」)。 定期購読ご希望の方は、同 とあり、月三回で年間約四 どを中心に編集する総合版 集版と会員社の新刊重版な 封の葉書でお申込みいただ は一社、もしくは数社の特 購読料一五二五円は安い。 内容は後述)。これで年間 この「出版ダイジェスト」 七月一日号 晶文社・ミネ 今後の発行予定 ルヴァ書房・農文協

集版が掲載される。 たと言ってもいい」。今でれだけで出版梓会に入会し

に主張、そのためにご本人 だったと述懐している。 だったと述懐している。 だったと述懐している。 であるこれでは、そのためにご本人 があったが、必要性を強力 政難から83年に廃刊の動き 長が一文を寄せている。財 |二月五日号 | 二玄社 | 二月一日号 | 草思社 二月一五日号 二月二| 日号 一月二一 日号

ところが病死してしまう。 来て現在に至ってい務におはちが回って ತ್ತ ●二〇〇六年

0

中

二月二一日号 月二一日号 総合版 月一一日号 白水社 |月||日号 |月||〇日号||近代文芸社 ルヴァ書房・農文協

総合版 農文協

「文化通信」5月23日 の専門書情報のほかに、晶 文社・ミネルヴァ書房・農 で出版梓会会員社100強 毎月の二一日号の総合版 。 ド

文協の三社連合、フランス 関連の出版で有名な二玄社社、みすず書房、書や故宮 文学・語学・人文書の白水 

などの特集号も届く。

月一日号 晶文社・ミネ 農文協 総合版

2700027 2700027

けします。 ければ、毎号定期的にお届 ているからですよ。」(「文 出版ダイジェスト」

八月一一日号 農文協 七月二一日号 八月一日号 休刊 七月一一日号 白水社 八月二一日号 総合版 ルヴァ書房・農文協 総合版

●専門書のロングセラー紹介

国,如此為安

放日之浴書 横気非同年

▼影印版

九月一日号 晶文社・ミネ

九月一五日号 みすず書房 九月一一日号 白水社

九月二一日号 総合版

一〇月一日号 休刊 一月一日号 晶文社・ミ 〇月一一日号 農文協

二月一一日号 みすず書 ネルヴァ書房・農文協 総合版 ングセラー本が紹介されている。 は「専門書の底力」で、会員各社のロ 念すべき2000号の特集のタイトル寸前の危機をたびたび乗り越えての記

る手段として1949年に発刊。休刊 00号を記録した。新刊の情報を伝え 版ダイジェスト」が4月21日号で20 会」が発行するタブロイド判新聞「出書出版社約100社でつくる「出版梓 ▲「朝日新聞」5月8日

人可中見出云佐, 衛衛美馬見

押領常賭中横式故同横気朦見舞

▶書下し文(上段) 現代語訳(下段)

٤

医糖品经事表 玉

一 7日~8月16日、広 伊御屋養活広島店。 は63 (55957) 2、COMでする。 この 1555 (55957) 2、COMでする。

「新文化」 4 月28日

批評と紹介

本と出会う-

マトーが2 9円。新生の意記と熱気が伝えれば、 イド紙『田 次が開鎖されるという記字が 行のタフロ 戦時中に一本化された出版取 000号を わってきます。

人出版は、いままで出た本 井狩春児さんの寄稿です。

ロ水社、二家社、中央経済社 でなく、名者の追加の作業でに属けようと、創刊されまし を後世に読みつがせるのが全に属けようと、創刊されまし を後世に読みつがせるのが全 事務局で見せてもらった49ではありませんか。(はど100社を超えます。 ある〉。考えざせられる

▲「毎日新聞」5月1日

## 日本エコロジズムの始祖

◆現代語訳編

① (1) ← 別巻 関係文献目録、図解・図表、 昌益事典

「週刊読書人」5月13日

人名·地名·病名索引 著作目録、年



農文協〒107-8668 ご注文は

**医基础条件** 

香芸味品

東京都港区赤坂7-6-1

1 ě **新州北京** 

.

Take T 石芸芸工

-

.

**23**03 (3585) 1141

現存する著作を網

安藤昌益研究会編 羅。復刻(原典の影印版)、書下し、現 代語訳、注解付、A5判上製、貼箱入り

### 毎日21 出版: 22 日本思 心想史に伏流する 又化賞受賞、物集索引賞受賞 藤 分冊·別巻1 思想を体現 ●揃価1155 0

想し、現代に示唆する。 
の思想は、自然と人間の調和を基本とした、万人平等のコミューンをの思想は、自然と人間の調和を基本とした、万人平等のコミューンをの思想は、自然と人間の調和を基本とした、万人平等の 
の思想は、自然と人間の調和を基本とした、万人平等のコミューンをの思想は、自然と人間の調和を基本とした、 
は、日本の対理体制の元禄16(1703)年現在の秋田県大館市生まれ。 
医者として人体の元禄16(1703)年現在の秋田県大館市生まれ。 
医者として人体の ーンを構 制のみ で み

FAX. 03 (3589) 1387 URL=http://www.ruralnet.or.jp/

Ŏ 円 価格は税込

生態系の角逐』上田信ほか

化から日本の茶の湯へ』熊倉功夫、

『木々ざわめく中国

-文明と

元の染付」海を渡る

**何をまとめた。** 台湾船までヨ

『中国の喫茶

、続刊予定】『書が時代を立ち上げる』石川九楊、

火の国=中国を比較しながら食文化いしさの表現は…水の国=日本と、

の奥深さを描く。 ●3200円火の国=中国を比較しながら食文化

歴史の海を走る

ナマを活かすか火を駆使するか、

魂。その思想と生涯を、自選の新布石・名棋譜を充水口藤雄著 基は勝負ではなく調和の希求だと具清源 基の宇宙 具清源 基の宇宙

出版ダイジェスト

## 全20巻·既刊11巻

描き出す食の歴史と今 伝統と国際化のせめぎ合 ſΙ 0 な か で

食から世界各国・地域の暮らしの全体像に迫るシリーズ。現地体験をもつ研究者 熊倉功夫、本間千枝子、南直人 による各巻書下ろし。〈監修〉石毛直道〈編集委員〉大塚滋、 樺山紘一、 、川北稔、

A5判・上製、平均280頁●各3200円、 揃価64000円

間・首都ウランバートルの最新食 -と | 赤

【最新刊】

## 3モン

ピから、世界の食が流れ込む異空 い食べもの=肉」。伝統食のレシ 小長谷有紀著 「白い食べもの=乳製品」 遊牧生活を支える

●3200円

18ドイツ

20 極 北 から伝統の再創造へと向かう北方6民族の食模様。 岸上伸啓編 酷寒の風土と一体の究極の食。文明の侵蝕

地仕上げ。建奥村昭雄著

建築家の家具作り40年の研鑽。 木の良さと美しさを人と触れ合う

樹から生まれる家具

動物に託した古代人の文化的メッセージを読み解く。 競薯 多種多様な一角獣、聖鳥、龍…異形異能の幻想知動物の文化誌 ア翔るシンボルたち

られざる情熱と当時の中国仏教界の実相を描き出す。 王 勇著 命がけの渡日に駆り立てたものとは? z 鑑真和上 新伝

全5巻・既刊4巻

 $\tilde{\mathcal{O}}$ 

り。 レシピや リエ均著 バ

レシピや、食材・料理小事典付。 |均著 バンコクの老若男女から食の現在を聞き取

鈴木董著中央ア

大料理のひとつ。比較文化の視点から描く。 鈴木董著 中央アジアと地中海世界が出会う地の世界三

11アフリカ を精査して大陸共通の食の三原則を発見。小川了著「セネガルの都市民から森に住むピグミ

る持続的な農と食の見直し。今本間千枝子・有賀夏紀著 ファインア メリカ こ。食から読み解く「人種の坩ファストフードの帝国で始ま

独自なものを生み出すパスタの世界。 池上俊一著 外来の食材を受容し、融合させ、 絡ませて

豊かな地方料理と最近の日本食ブームまで。 南直人著 「ジャガイモとソーセージ」は皮相な常識。

の食事情まで、多民族国家の食の全貌を新しい視角で追周達生著 都市の先端ヌーベル中華の変遷から少数民族② 中国

4、ベトナム・カンボジア・ラオス・ミャンマー跡。

第1期全20巻·

既刊9巻

足もとから暮らしと環境を科学す

「百の知恵」を必要としたように、

創造されなければならない21

村昭雄著

貝殻の形、蔓の動き、莢の仕掛け

る

時が刻む

かたち

昆虫

大きくなれない擬態者たち

ない」進化の道を選び大

「大きくなれ

ないための奇策の数々。 繁栄した昆虫の、食われ

移民と豊かな食材が創造する新大陸の食文化。小山修三責任編集(進むアジア化、健康食志向。 **⑦オーストラリア・ニュージーランド** 多様な 世紀を生きるための知恵。ポジティブに好奇心をもって暮らす知恵と勇気を紡ぎ 出す双書。B5変型判、上製、平均168頁●各2800円、揃価56000円 かつての百姓が

まちに森を

域で決める自由で開かれた「ワークショップ」実践。伊藤雅春・大久手計画工房著 まちのビジョンを住民が共有し、参加するまちづくり 緑が空調装置― 甲斐徹郎・チームネット著

トク」をする環境共生住宅のビジョ

ンと実践を教授するエコロジー

個人の住まいも街も

日からウロコの日常物観 融合した緻密なフィールドワークで再現。

地域

0

|本の原風景||棚田の知恵を、工学と民俗学が||村善次郎・TEM研究所著||自然と折り合う

棚田の

謎

円

|外活動研究会著|| 店の看板、粗大ゴミ、おば

しの諸相を解読。 んファッション…奇妙なモノに刻印された暮

宅は骨と皮とマシンからできて

「かたち」に生かす、 地域のことは地 無垢材の生 地域自然や町の記憶をつなぐ家とは…建築家が |沢正光著||住み心地や環境、資源にも配慮し

計実例から語る住宅入門。



## 筫 し ſι から夢と誇り 隣近所の助け合い、豊かな自然…高度経済成長が吹き

飛ばした日本の原風景。地方写真家が残した貴重な記録。須藤功著「生業への誇り、隣近所の助け合い、豊かな自然 A B 判、

アジアの生活文化と思想のなかにある―日中文化往来の軌跡を軸に、その諸相を 現代文明の行き詰まりを乗り越え、自然と人間が調和する21世紀を切り拓く鍵は、

●A5判・上製、

各3200円、揃価64000円

東アジアの自然の中で

iから熱帯林まで60種の動物達の生態と運命。 著 写真多数で紹介する中国の動物と人との博物

4

しじまに生きる野生動物たち

写真・図版豊富に描く。

見

る日本と中国

稲畑耕一

一郎著 出土する

スけ入り、知られざる中国文化の古層に迫る。出土する仮面、巫師の仮面、仮面劇など民衆

神と人との交響楽

木村春子著

だしとスープの違い、

日中文化交流

の軌跡が未来を拓く

佐藤洋一郎著 最新のDNA 交流の大河五〇〇〇年

伝播論が描き出す、複雑な交流の軌跡と未来。

イネが語る日本と中国

全20巻·既刊9巻

の普及、長屋から団地へ…昭和20~40年代、大焦土からの復興、高度経済成長による家電、車各240頁●各5250円、揃価26250円

市と町 変貌した日本人の暮られ



五畳半一間の木賃アパートの5人家 族(昭和40年、撮影・渡部雄吉)

## 農村

四季の農作業、囲炉裏での団欒、 骨休めの湯

治や祭り、子どもの遊び。

3 汗を流し獣を撃つ暮らし。 木を伐り、炭を焼き、木地物を作る。焼畑に

(<u>5</u> 最終回配本]7月上旬刊 漁を支える女たち。 豊漁に沸く浜、海に寄り添う技と知恵、 こと湖沼

浜で

ーラル電子図書館〉会員募集中!:http://lib.ruralnet.or.jp 〈ル・

●食と農の4大データベース搭載! 〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1 T E L .03-3585-1141 F A X .03-3589-1387 http://www.ruralnet.or.jp

地方事務所 北海道(札幌)011(271)1471

東北(仙台) 022 (262) 5804 甲信越北陸 (長野) 026 (235) 3427 東海近畿 (名古屋) 052 (571) 3408 中四国 (岡山) 086 (231) 2693

関東(小山) 0285 (27) 3047 九州沖縄(福岡) 092 (282) 8550 (2005年6月現在 価格は税込み)

風土に合った屋根の形…動植物から景観まで美

じく複雑な人と自然の博物誌。